

アゴン AGON (1968)

メディア TV

ジャンル SF 特撮

製作国 日本

色彩 B&W

時間 100分

TV放映 1968/01/02 ~ 1968/01/05
フジテレビ

【解説】

怪獣を倒す人類の活躍を描くのではなく、怪獣の恐怖にスポットを当ててスリルを盛り上げていく造りが当時としては斬新。かつての『怪獣マリンコング』のテイストを引き継いだ作品と言える。前に制作されてお蔵入りしていたものが正月休みに放映され4回で終了した。怪獣造型は、『怪獣王子』のネッシーなどで知られる大橋史典によるもので、『マグマ大使』の怪獣アロンに共通点が見られる。“アゴン”というネーミングは“アトミック・ドラゴン”から採られた。

【クレジット】

監督 峰徳夫

大橋史典

監修 関沢新一

製作 松本常保

原作 関沢新一

脚本 内田弘三

関沢新一

撮影 河原崎隆夫

造型 大橋史典

音楽 斉藤超

特技 大橋史典

出演 広田進司 須本五郎（新聞記者）

志摩靖彦 右京（原子力センター科学者）

松本朝夫 大和刑事

沢明美 静川さつき（原子力センター所員）

福山象三

野崎善彦